

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2008 年 1 月から 2023 年 4 月までに、原発性胃がんに対して開腹胃全摘術/Roux-en-Y 再建を施行した 500 人の患者さん。			
② 研究課題名	胃全摘術後 RY 再建における挙上空腸位置が術後体重減少に及ぼす影響に関する検討			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2028 年 12 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	服部卓	所属	胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	服部卓	所属	胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテの診療データ			
⑧他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） （無）			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	胃全摘施行症例において、挙上空腸位置が術後体重減少に与える影響を明らかにする事。			
⑪方法	挙上空腸位置は、術後 1 年の CT 検査で Roux 脚の一部が左鎖骨中線を越えて左側に位置する場合を左側、それ以外を右側と定義し、2 群に分類する。2 群間での患者背景、手術成績、栄養状態を比較する。術後 1 年での体重減少率に関するリスク因子を検討する。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		2024 年 9 月 19 日	
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長